DigitalCamera倶楽部

MAY 2019
Vol.161

風薫る五月の空・・・

などと情景をあらわす言葉には日本語のきれいさ、奥深さが感じられます

その中で、いつも思っているのは、青と緑の表現です。

青と緑は混用されていると思います。

少し前まで、信号の青は緑色でした。最近は LED で文字通り青信号になりましたが、以前の正式名称は『緑信号』で、それを青信号と言う方が多くて規則を改正して『青信号』と呼ぶようになったのです。

青葉　青竹　青物　青菜　青草　青田　etc

など、緑色のものを青と表現することが沢山あります。

研究された方の結論は、

そもそも古い日本語において「青（あを）」は非常に範囲の広い色を指していて、一般には「黒と白の間」とされています。古典語の「あを」は狭く見ても現代語の「藍、緑、青」あたりの色をすべてカバーしています。これは古典語だけでなく現代語にも見られることで、実際には緑色をしているものに「青－」とついている語がたくさんあります。もちろん「みどり」も古典語から存在していますが、「あを」よりは指し示す範囲が狭かったようです。

一方で長く変化していない要素もあり、その１つが「青」と「緑」の混用だ。今回の共同研究では、平安以前の日本の和歌における青と緑の用法についても調査した。その結果、「あお」(正しくは「あを」)は明らかに青いものにも緑の物にも用いられ、「みどり」も同様であった。現在でも、日本語では信号機や若葉、野菜などを指して「青」と呼ぶことはあるが、これ以外の場合では青と緑は明らかに区別して使われる。青と緑が混合した１つのカテゴリーから別々のカテゴリーに分離する過程は、世界中の言語が発達の途上で必ず経過するポイントと考えられている。

懐かしい歌に青い山脈があり、皆さんも大いに歌われたことでしょう。

その歌詞の4番に

父も夢見た 母も見た
旅路のはての その涯の
青い山脈 みどりの谷へ
旅をゆく
若いわれらに 鐘が鳴る

和風総本家の決まり文句に　日 本 て い い な ぁ

本当に、にほん、日本語って　いいですね・・・

金井陽子のページ

埼玉県坂戸市　安行寒桜

栃木県下野市　淡墨桜

岩永精一のページ

富士吉田市新倉山からの富士山

田貫湖から望む富士山

屋形船で花見

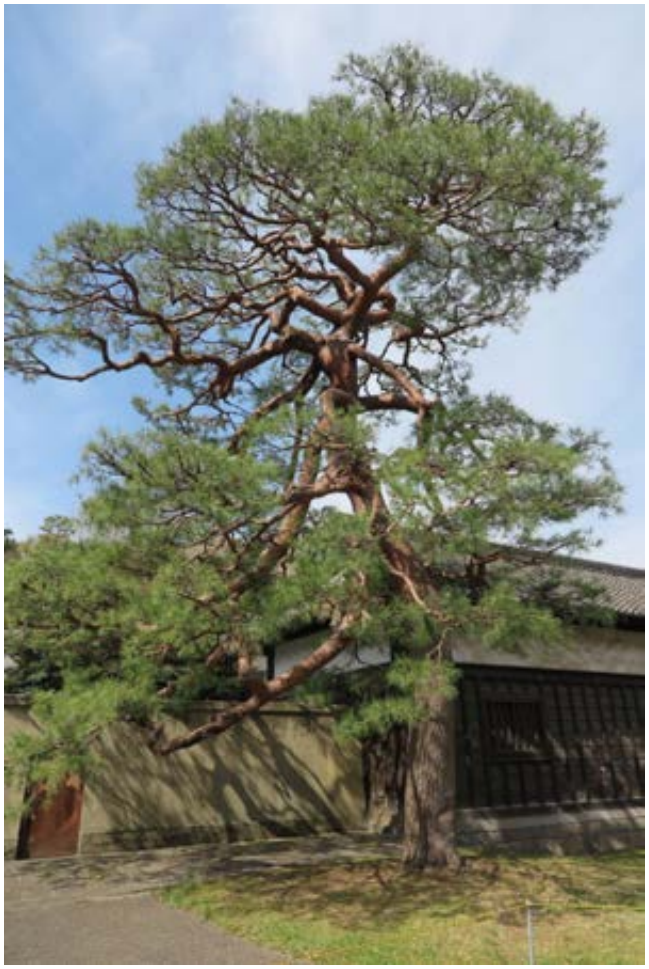
吉次宣哉　のページ

新倉山からの富士山

梅崎　桂子のページ

皇居・乾通り

平成 31 年　4 月撮影



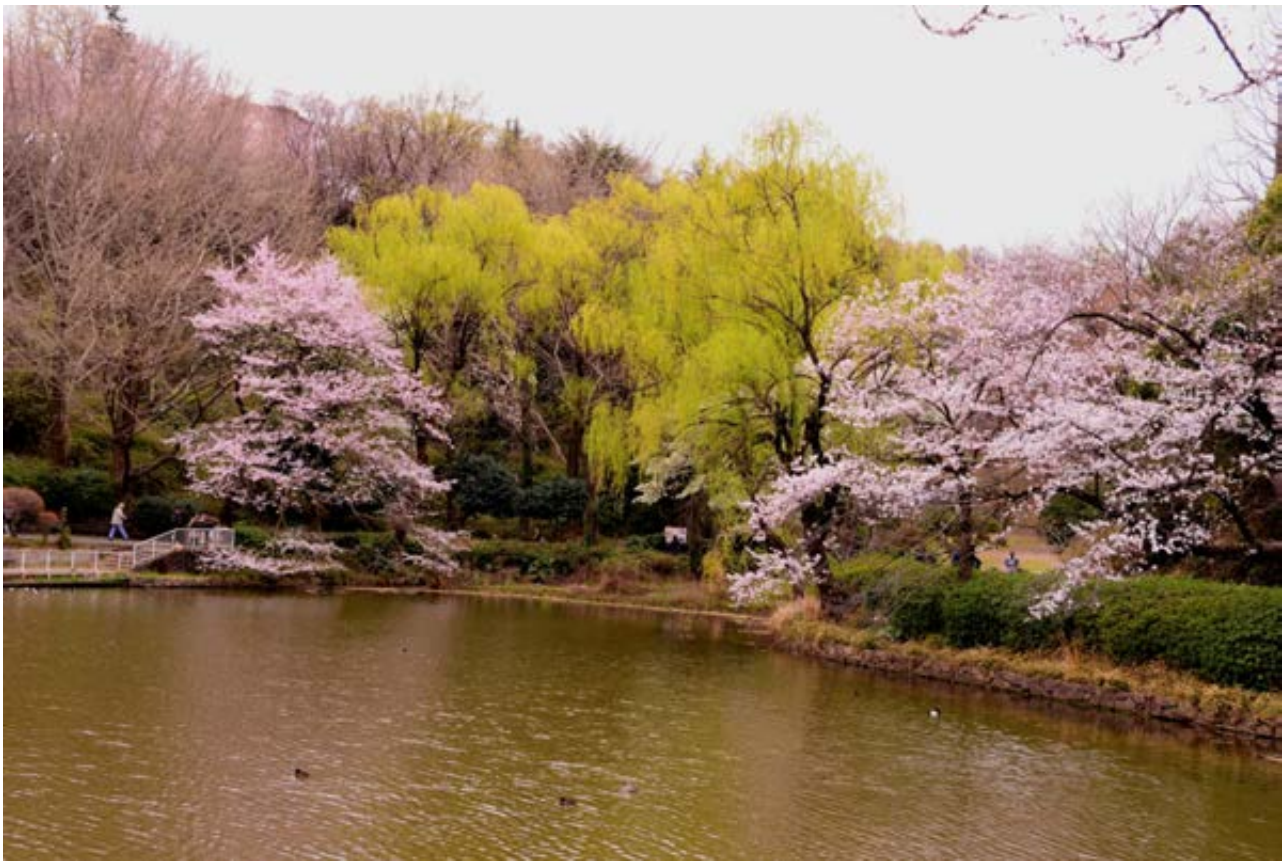
皇居乾通り一般公開に行って来ました
竹下門から入り乾門までの景色は、
桜の満開と調和するように手入れの行き届いた
立派な木々と赤松、紅葉等が見事でした

隣接している東御苑から見た乾東リの桜

谷元　範章のページ

恩田川の満開のさくら(町田)

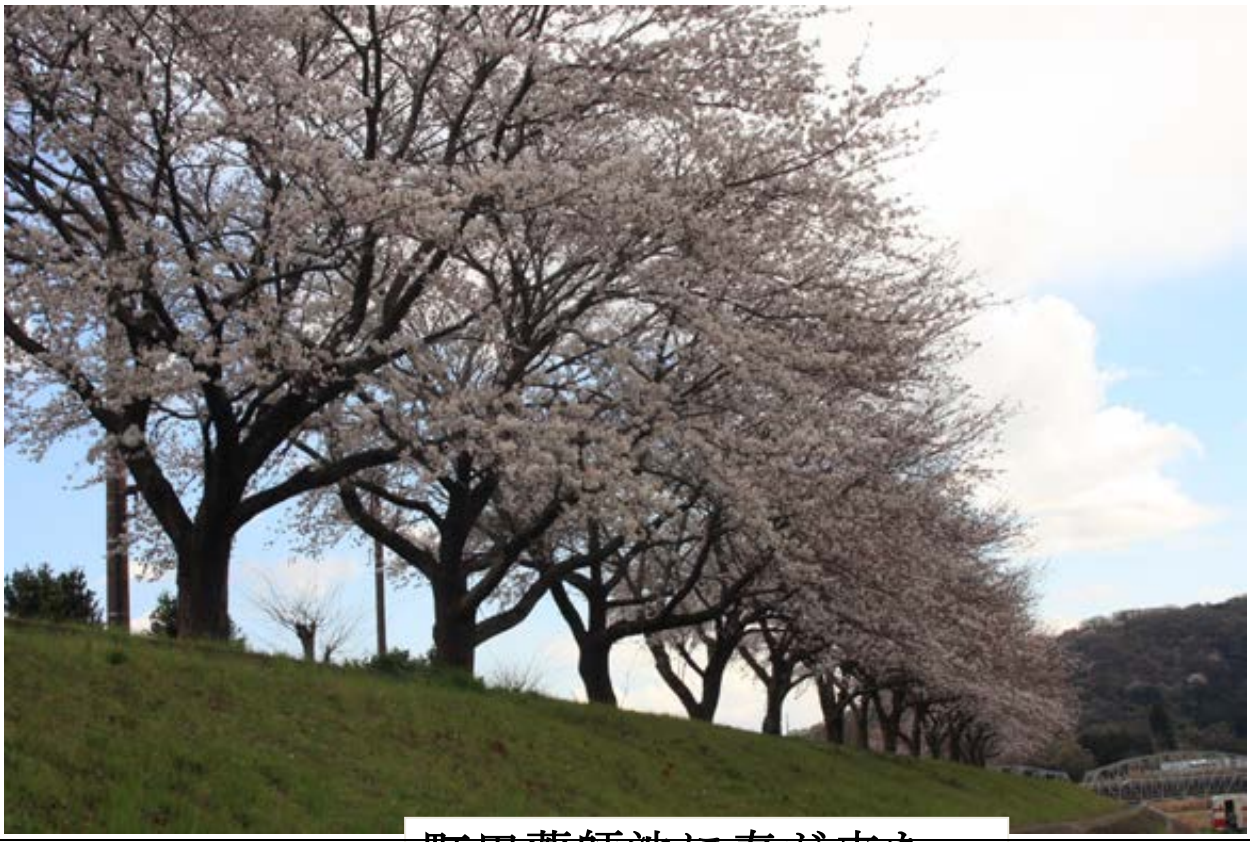
三ツ池公園の桜(横浜)



愛川町の桜気候　細川隆雄のページ

31 年 4 月撮影

桜が満開です！



町田薬師池に春が来た

武富正義のページ

田名の緑花センターは桜も満開、
草木も競って咲き乱れていた

瀧　亀久男のページ

愛川町景勝地めぐり第 2

春日台きずなの会・会員野外交流会で、田代の勝楽寺の杉木立と半僧坊。田代中津川沿いの土手に咲く桜を鑑賞してきました。

勝楽寺（曹洞宗満珠山）本尊は釈迦牟尼仏
半僧坊大権現は奥山方広寺より明治 23 年 4 月 17 日鎮守として勧請した。

三門に掲げられている『満珠山』の額

昭和 46 年に再建された鐘楼

勝楽寺境内に咲く桜・桃

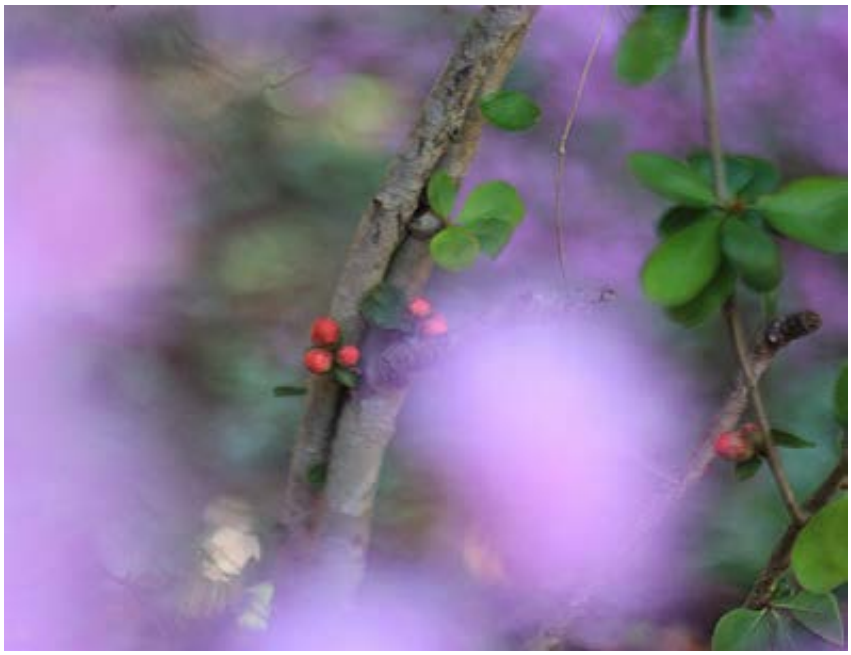
リベット構造が懐かしい平山橋

田代土手より平山橋を望む

４月２日七分咲きの田代土手の桜

森惠美子のページ

満開の紅やしおつつじ
かたくりの里



つつじに囲まれてボケの実
小さく　　かたくりの里

青空と浮かぶ雲
桜に菜の花を添えて
水の苑地

長谷川　進　のページ

中央本線【勝沼ぶどう郷駅と甚六桜公園】

H31-４月９日（火）快晴

上り特急　桜並木を豪快に通過（右側桜公園）

鉄ちゃんのお見送りを受けて東京へ

旧かつぬま駅と
アルプスを望む絶景

上　田　良　光　のページ

宮ヶ瀬ダム観光放流 4 月～11 月までの毎週（水）第 2（日）第 2・第 4（金）11:00、14:00

愛川公園・桜のトンネル

宮ヶ瀬湖畔園地商店街　　桜や新緑がきれい

野口　強のページ

城山、津久井湖散策　２０１９，４，５